

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	多世代交流”みらい”プロジェクト 【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの活性化や、暮らしやすい”みらい”の地域づくりにつなげる。</p> <p>【概要】 きれいで暮らしやすい江南区を目指し、これまでのごみ拾いに、「スポーツ」のエッセンスを加え、「競技」へと変換させた日本発祥の新しいスポーツスポGOMI大会を昨年度に引き続き開催する。 また、子育て中の母親など区民に亀田縞をより身近に感じてもらえるよう、亀田縞のエプロンづくり教室を実施し、江南区の魅力を発信する。</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>1. スポGOMI大会 日時: 10月10日(月・祝)午前10時～正午(受付: 9時30分) 集合場所: 亀田西小学校 →雨天中止 日時: 3月12日(日)午前10時～正午(受付: 9時30分) 集合場所: 曾野木小学校 参加人数: 81名 収集重量: 73. 3kg</p> <p>2. 亀田縞エプロン教室 日時: 3月8日(水)午前9時30～正午(受付: 9時15分) 集合場所: 江南区文化会館 参加人数: 10人</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>1. スポGOMI大会 ○ごみを拾うことで地域の良好な環境づくりに寄与できた。 ○燃えるゴミ、燃えないゴミ、ペットボトル、空き缶、たばこの吸い殻といった種類ごとにゴミを分別し拾うことで、どのゴミが多いかなど地域の環境美化を改めて考える機会を提供できた。 ○小・中学生、親世代、祖父母世代の参加があり、多世代で交流する事業を実施できた。 ○全参加チームが「満足」「やや満足」と回答し、満足度の高いイベントとなった。 ○参加者から「以外とゴミが多くびっくりした」「楽しくゴミ拾いをできた」「また参加したい」との声をいただいた。</p> <p>2. 亀田縞エプロン教室 ○亀田縞の商品を持っていない人にも亀田縞を身近に感じてもらえる機会を提供できた。 ○保育を実施することで、今後、亀田縞を普及したい子育て中の母親にも参加いただけた。</p>
備考	